

まちの日記帳



▲子育て支援センター

つきたてのお餅は最高！
保育所・子育て支援
センターでもちつき

12/28 1/16・19

12月28日にびくに保育所、1月16日に子育て支援センター、1月19日にみなと保育所でそれぞれもちつき大会が行われ、両保育所では園児合計31人、子育て支援センターでは親子33人が参加しました。

子どもたちは、エプロンと三角巾を身につけ、杵と臼を使っただもちつきを体験。つきたてのお餅は、きな粉餅や雑煮などにしてみんなでおいしく食べ、おかわり続出となりました。



台北国際旅行博
参加報告会
国際観光推進に向けて

12/28

積丹観光協会（佐藤勝次会長）は、11月11日から14日まで台湾で開催された「台北国際旅行博 I T F 2 0 1 1」の参加報告会を総合文化センターで行い、同会員や商工会など約20人が参加しました。

報告会では、道観光振興機構や北後志定住自立圏関係市町村と連携して参加した同博覧会での積極的な観光PRの様子などが映像を交えながらの報告がされたほか、今後の外国人の誘致や受入体制の整備などの意見交換も行われました。



運試し！
新春恒例大抽選会
～ 美国商店連盟ポイント会 ～

1/3

町内の商店や飲食店など10店が加盟する美国商店連盟ポイント会（播磨修一会長）の新春恒例イベント「年始大抽選会」が総合文化センターで行われました。

7回目を迎えた今年の抽選会は、千円札のつかみどりが5本、同会加盟店で利用できる2千円分と千円分の商品券、合わせて150本の景品を用意。午前10時の開場とともに、帰省中の家族連れなどで賑わいを見せ、新春の運試しを行いました。



豊漁と
海上安全を願って
東しゃこたん漁協大漁祈願祭

1/4

今年1年間の豊漁と海上安全を願う大漁祈願祭が、東しゃこたん漁業協同組合美国荷捌所で行われ、漁業関係者など20人が出席しました。

式典では、参列者が大漁と安全操業を願って玉串を捧げた後、杉山賢組合長は、「大変厳しい漁業情勢であります、今年も事故なく大漁になることを願います。」と挨拶しました。

昨年の当町の漁獲量は、ホッケやイカ漁が好漁で、一昨年の19%増でした。

無病息災を祈って 美国神社で「どんど焼き」

1/7



寒風の中、正月飾りや昨年のお札などを燃やす伝統行事「どんど焼き」が美国神社で行われ、今年1年の無病息災を祈りました。

正式には古神札焼納祭こしんさつしょうのうさいと言われ、一年間、守っていたいだいたお札やお守りなど神社からの授与品や正月飾りを感謝の気持ちを込めて返納し、神職がはらい清め、御神火によって焼納する神事で、煙を浴び、燃え上がる炎に手を合わせる姿が見られました。

大人も子供も 真剣勝負

入舸地区成人学級

1/10



心豊かで潤いのある生活と、よりよい地域づくりを目的に行われる成人学級が入舸会館を会場に行われました。

児童を含む16人が参加した同学級では、百人一首や飴玉を景品にした宝引きが行われ、大人も子供も真剣勝負で挑みました。参加者は、昔の遊びを通じて世代間の交流を深め、終始和やかな雰囲気の中、楽しい時を過ごしていました。

スキーが楽しくなる！

ジュニアスキー教室

1/14



町教育委員会が主催するジュニアスキー教室が行われ、町内の小学生1年生から3年生22人が参加しました。

町内の9人のスキー愛好家が講師となり、段階に合わせて幅広く指導を行い、初心者の子供から自由に滑走できる児童まで、真剣に取り組んでいました。初めは、こわばった表情をしていた児童も、次第に滑る楽しさを体感したようで、子どもたちの表情は笑顔で溢れていました。

スポーツで交流

後志スポーツ少年団
雪中大会

1/15



スポーツ活動を通じて親睦を深め、子どもたちの健康な身体を養うことを目的に後志スポーツ少年団本部交歓会雪中スポーツ大会（同本部主催）が野外スポーツ林スキー場で開催され、蘭越町と積丹町のスポーツ少年団の32人が参加しました。

大会では、タイヤチューブ滑りや5人1組で敵陣のフラックや敵のタグバレットを奪う雪中鬼ごっこなど、団体戦と個人戦の4種目が行われ、白熱した戦いが繰り広げられました。